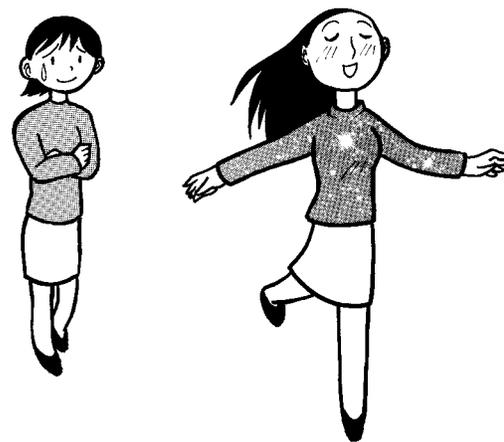


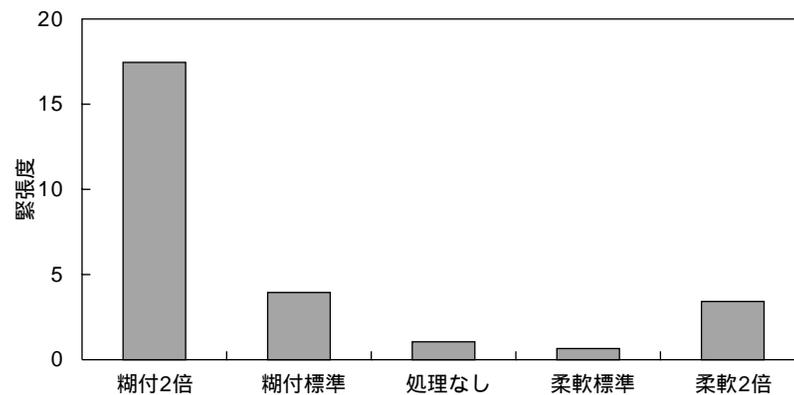
## 積極的快適感誘発衣服の開発

研究代表者 兵庫教育大学 潮田ひとみ  
解説 中島 利誠

快適感には辛くないという消極的な快適（comfort）と刺激があることによる積極的な快適（pleasantness）があり、本研究は積極的な快適感を持つ衣服の開発に向けた基礎研究です。感覚申告に当たって、簡単な計算という軽度の精神的負荷を与え、感覚値のバラツキを抑えています。評価法にも指先血流変動の低周波成分のパワースペクトルを高周波成分のパワースペクトルで除して、緊張度の指標にしている等、周波数解析の一工夫が見られて読者を楽しませてくれます。布の柔軟化および硬化加工をこのような視点から捉えた研究は従来ありませんでした。発想的に非常に面白い研究です。



刺激によって快適感が得られる衣服ができるかもしれない。



糊付けしたタオルで腕に刺激を与えた場合には、柔軟剤で処理したタオルで刺激を与えた場合よりも緊張度が高い。